



Kotori-no series : 4

# コトりのオカゲ

LoveLive! fanbook presented by No6.base

for Adult Only 





コトリのおカゲ

presented by No6.base  
2015 summer

Kotori-no series : 4

コトリのおカゲ

LoveLive! fanbook presented by No6.base

for Adult Only

# 前回の「コトりの○○○」

## コトりのシリーズ：1 「コトりのクスリ」



南ことりの母が音ノ木坂学院の近くに仕事部屋として借りていたマンションの一室では、艶やかな声が響き渡っていた。ことりの母は、ある男とのセックスを、ただただ楽しんでた。当初、学校経営を立て直すという目的はあった。今では、娘や娘の友人たちのおかげで、事なきを得ていたはずなのだ。しかし、この男のモノが忘れられず、女としての悦びをもつと感じていたい気持ちを捨てられずにいた。

一方、南ことりも、そのマンションを衣装保管兼作業部屋として利用していた。近頃、母から急に部屋を使わないで、と念押しされるようになったのだが、利便性から、母に内緒で度々訪れていた。

その日も学校帰りに訪れたことりは、母の今まで聴いたことのないような声を耳にする。母の呼びかけに反して、恐る恐るその部屋に入ると、そこには知らない男と淫らなことをしている母の姿があった……。あまりの事態に、ことりはその場から逃げ出してしまっ。

次の日、突然ことりの元に、あの男からの電話が鳴る。

初めて母が学校のために身売りをしていたことを知り、動揺することりに男は無慈悲にも言葉が続ける。

「今この事が世に出たらキミたちやお母さんの努力は全て台無しだ」

ことりは、脅されるままに男のもとを訪れる。そして男は、ことりの優しさを利用し、体を貪り、ことりを快楽の虜にしてしまっのであった。

## コトりのシリーズ：2 「コトりのトビラ」



あの男との関係は続いていた。

ことりは、男のモノを受け入れ、よがり悦ぶ日々を過ごすうち、淡い恋心を抱き始める……。そんな気持ちとは裏腹に、ことりは男のことを何も知らない寂しさを抱えていた。

そんな中、UTXでのARISEとのラブライブ予選を終えた後、事は起こった。待合室で、あの男がことりの目の前に現れたのだ。ことりは、そこで初めて男がラブライブの運営事務の人物である事を知る。

不安を抱えたまま男の指示に従い、ライブ発表したステージに向かうと、そこにはなんと男達と淫らに関係しているARISEの姿があった。ARISEは身売りをして人気を勝ち取っていたのだ。

男は、ことりに芽生え始めた想いを踏みこむようにして、ことりを蹂躪し、教えこんでいく。

つまらない恋心を言い訳にするんじゃない、本能にしたがいなよ、と。

ただ快楽を欲するがためだけに、男達を受け入れ続けることり。誰のモノでもいい、ただ気持ちよくなりたい。スクールアイドルを続けられないかもしれない。でも構わない。アレが欲しい。

事が全て終わり、静寂の中……

待合室での一件に不安を覚えた園田海未は、ステージ上でことりのあられもない姿を目撃してしまっ……。

コトリのシリーズ：3  
「コトリのハウシ」



ことりの大変な事態を知ってしまった海未は、大会の近いメンバーに頼ることも出来ず、すぎるような思いでことりの母である理事長に相談を持ちかけていた。あまりの事実に、ことりの母は驚きを隠せなかったが、すぐに自身の過ちが原因であることを察し、悔やみ、娘を助ける決意を固めたのであった。

そんな中、ことりが、あの男により連れてこられた部屋には、メイド喫茶で勤めていた頃のファンが大勢集まっていた。

男がパーティーの始まりの挨拶をすると同時に、今まで暖かい目をしていたファンの男達の目は刹那、ケモノのそれに変わり、ことりへ己の性欲を曝け出すのであった。

あろうことが、ことりも、皆に迷惑をかけてしまっている負い目から、目の前の人だけでも幸せになつてくれる喜びで、進んで奉仕を始めてしまう。

皆を笑顔にするのが、ことりの勤め。アイドルとしての勤めなのだ、と。

取り繕った言い訳で、今の自分を肯定したことりの奉仕活動は止まらなかった。数々のファンという名の男達の精液を受け入れ、お尻の穴も許し、ことりは順調にセックスの虜に開発されてしまうのであった。

ちょうどその頃、ことりの母は、あの男がいるというUTXまで来ていた。

久しぶりに会う男に対して、娘のことを強く問いたすも、はぐらかされるままに案内された一室では、母親が知るはずもないであろう娘の姿が大画面に映されていた。

そして、男はニヤついた顔で言うのであった。「人気を博したスクールアイドルがAVデビュー…これは売れますよ」と。

ことりは僕今の衣装に衣装チェンジをし、

母はそれ僕の衣装に身を包まされ、

表には出るはずのないラブライブのステージが、今始まるうとしていた…。



■ 男

ラブライブの運営をしている。自身の権力を笠に、スクールアイドル達と関係を持っている。



■ 園田海未

ことりの異変に早くから気付いていた。ことりのあられもない姿を目撃してしまう。



■ ことりママ

学校経営を立て直すため身売りをしていた。ことりに行為中の現場を目撃される



■ 南ことり

母の身売りのことで脅され、快楽の虜になってしまう。





μ's...

ミュージック  
スタート!!

なあって...!



向こうは  
盛り上がり  
ますねえ  
って  
こちら  
も  
負けて  
られない  
な



ミュージック  
スタート!!



あんな姿を  
見せてしまつて…  
ことりにどんな風に  
接したら…



お母さん

洗い物  
くらい  
ことりに  
任せてよ

いつも遅くまで  
お仕事  
頑張つてくれて  
るんだから



ほらほら  
替わつて!



え…ええ  
ありがとう

むううう  
この油污れ  
しぶといぞう



えい!



これは  
どうだっ!

娘は  
こんな  
気を使つて  
くれるのに

私ときたら…



もう  
あんなこと  
絶対に  
しないからね…

約束する







ダメな私を  
救ってくれて  
ありがとうね

ことりの  
おかげよ…



…うん



あのとき  
ことりはいつたい  
どれだけの想いで  
たくさんのもを  
一人で抱えて  
いたのだろう…

私は  
そんなことも  
気付かず  
一人安心して…

考えるだけで  
本当に  
嫌になる



これに耐えれたら  
娘さんは  
解放しますよ

こちらも  
ビジネスですから

これ以上  
邪魔されるのも  
手間なんでね

ちゃんと  
約束は  
守りますよ

…分かりました



さてさて…  
衣装だけじゃ  
面白みに  
かけますからね

親として  
娘に良いところも  
見せたいでしょう？

…  
…  
何よ…？

静かにしてて  
くださいよ

手元が狂って  
しまったら  
大変だ

心配されなくても  
分かってるわよ

チク  
チク

ん...

おっぱい  
おっぱい

もったいない  
ですからね

一滴残らず  
入れますよ

ん...  
ん...  
ん...

ん...  
ん...  
ん...

べ...  
別に何てこと  
ないわよ

この薬  
まがいもの  
なんじゃないの？

左右比べてみても  
変わりませんか？

ひゃああう！！

そうですか

おっぱい  
おっぱい  
おっぱい





私の見立てだと  
違うように  
思うんですけどねえ

どうやら  
私以外にも  
調べてみる必要が  
ありそうだ



もうちょっと  
丹念に調べて  
みますね

んうう!!



あれえ?

さわ

こちらだけ  
反応違い  
ますよね?

ど...  
どうかしら?



嘘よ...

あんな薬  
なんかで...

こんなに  
敏感になる  
なんて

大丈夫

娘のためよ!  
これくらい  
耐えられるわ!

ろお...

と

薬が体全体に  
回って来た頃か

こちらに  
大切なお客が  
お出迎えして  
ますよ!

はあ...

はあ...

この凄い  
臭いは何...!?

う...っ

も

薬のせいで  
鼻まで敏感に  
なっているの...?

あ...

ほら!

おっばい  
使って...!

あ...

臭いだけでも  
感じてしまう  
のに...

擦るだけで  
体全身が快感に  
震えているのが  
分かる

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...





だめ…  
耐えるのよ



うおお!  
そうそう!

すげえ  
気持ち良いよ!



年増おっぱい  
むっちゃや  
わらけえ

こんなことで  
屈しないん  
だから…



こんな…

んう  
あ…っ

は…っ

は…っ

は…っ

うん。



ちよ！  
待って…!!

おちんぽ

うあ！  
でぢゃ……

おちんぽ



おちんぽ

おちんぽ

おちんぽ  
おちんぽ

おばさん  
舌使い  
最高だよ!!



おちんぽ

うおお!!

すっげえ

おちんぽ



おちんぽ



おちんぽ  
おいしいわあ♡

おちんぽ

おちんぽ

おちんぽ

はあああ……♡

う……  
っっっ  
!!!!



おちんぽ

おちんぽ

おちんぽ

おちんぽ

おちんぽ





あ...!!  
破廉恥な...!!



こっそり理事長に  
着いて行って

事の一部分始終を  
撮影するように  
言われましたが...



あ...!!



あなた  
園田海未さんね



し...!!  
し...!!  
し...!!  
ため!

ちゃんとな  
向き合わ  
なければ!



やっばり  
無理です!!



はあ…  
ことりちゃんのお尻  
プニプニモチモチで  
気持ちいい…

まじゅ

しゅ…

しゅ…



だ…だ…だ…  
が…我慢…  
出来なくて

恋人との  
ピュアなキス  
がしたかった  
んですよね？

もぉ

あははは



ああ…！  
やわらかい…  
やわらかいよ！

うう…  
そんな…  
激しくう…っ

ひゃうう！

お尻ばかり  
恥ずかしいよ





でも...  
ことりも  
キミと一緒に...  
かも...

我慢  
出来ないな...

おっおっおっおっ!!

ことりちやああああ  
ああああああん!!



おちんちん♡  
いっぱいくるうう

奥...  
奥すこいよう



ことりちゃん!

ことりちゃん!



僕……僕もう  
限界だよ!

ハハハ  
ハハハ

あ  
いいよ  
来て

胸内に……!  
胸内に  
出すよ!

あああんう

すーおい  
ことりの胸内……  
ドクドクしてて  
あったかいよ

ブルブル  
ブルブル  
ブルブル

は

ハハハ  
ハハハ  
ハハハ  
ハハハ



はい……  
はい……  
はい……!  
わかりました!



ことりちゃん  
こっちに  
来てくれない  
かな?

……え?  
あの……  
どこの……

いいから  
早く!!

壁の前……?





よ...っ  
と!!

気にしないで  
ちよっと  
ここでして  
みたかった  
だから

あ...はん♡  
これっ

あ♡  
♡♡♡♡♡

だめなの  
すっごい奥...  
奥深あい♡

あ♡  
♡♡♡♡♡



それじゃあ  
感動の  
親子ご対面と  
いこうか



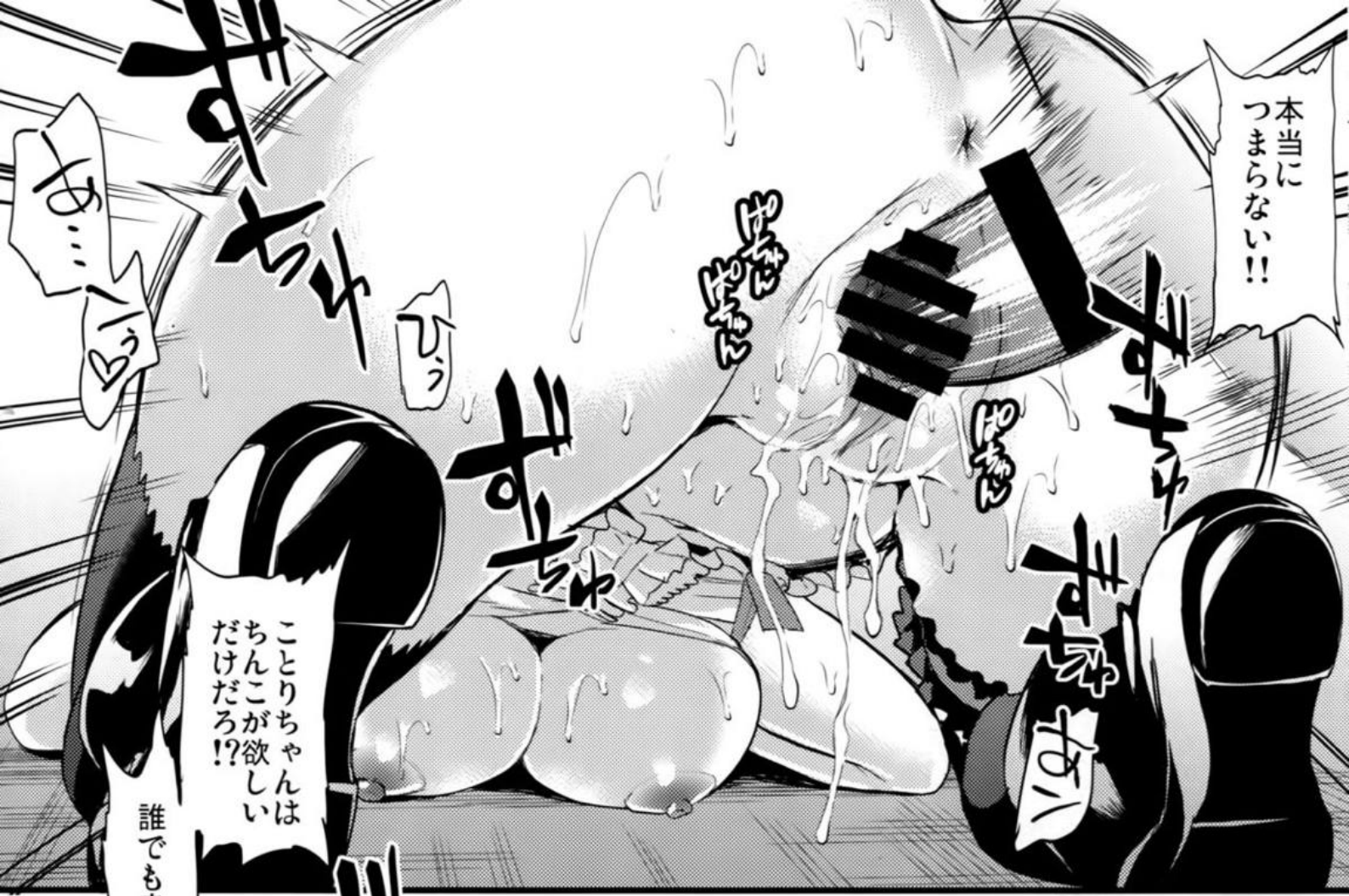
ことり...♡  
ダメにな  
っちゃうよお

やん  
あ...っ





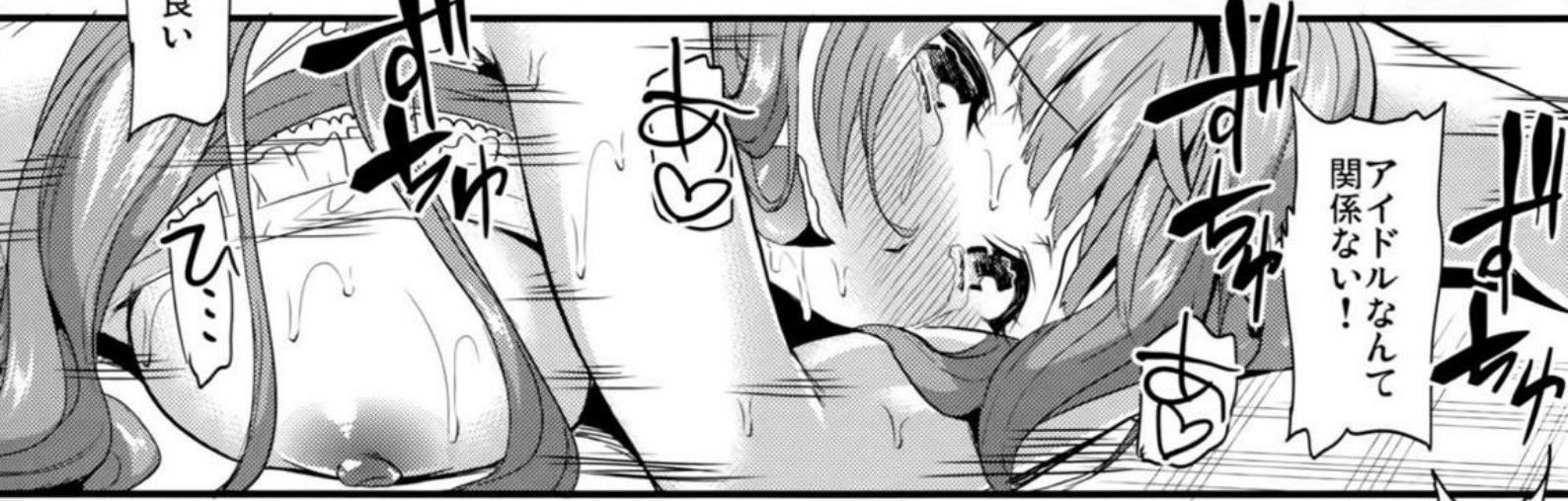




本当に  
つまらない!!

ことりちゃんは  
だんごが欲しい  
だけだろ!?

誰でも良い



アイドルなんて  
関係ない!



キミがファンという  
彼らだっけそう!

ああ...  
もう我慢  
できねえ!

ことりちゃん!  
もっと口で  
吸い付くように  
頼むよ!





あー♡

ん...♡

うおお!  
すげえ  
バキューム!!

ことりちゃんの  
フェラチオ  
最高だぜ!

ん...♡

ん...♡

あー♡



そんな...  
ことりは...

本当に  
母親譲りの  
良い娘だよ

そうやって  
素直に従うのが  
キミの  
良いところだ

おはてさて  
おはてさて

おはてさて



はあ...  
おちんぼ  
すごおい♡

もっとお  
いっぱい♡  
もっとお  
いっぱい♡

お母さん...

はー♡



あ♡  
あ♡  
あ♡



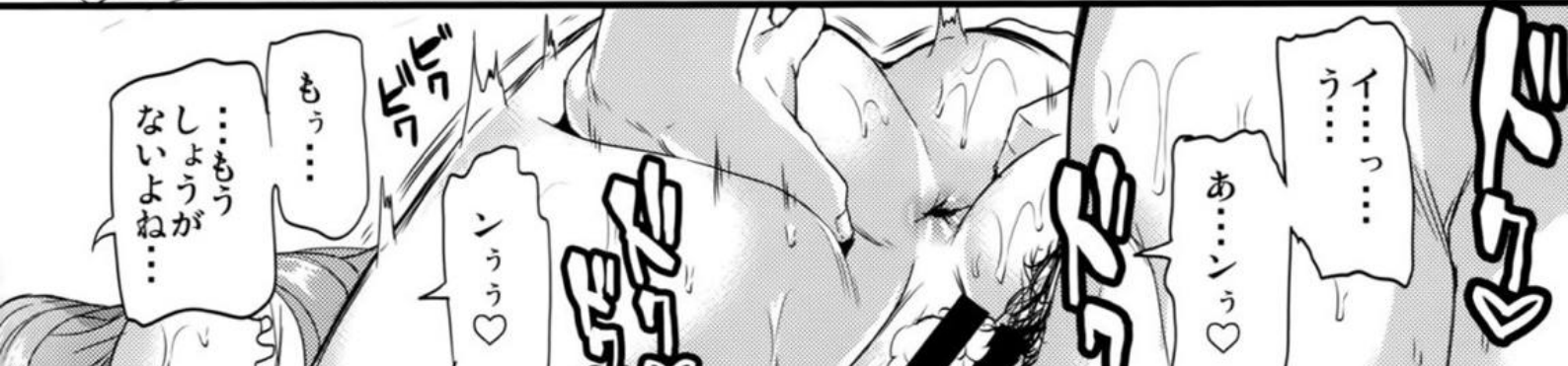
あああああん



ことりの  
おかげよ

もう...  
みいんな  
どおでも  
良くなって...

セックス...  
いいっぱい  
気持ちいい  
のよ♡



う...っ...

あ...ん♡

もう...

...もう  
しょうが  
ないよね...

ん♡











あ…っ

あっ

ああ♡

あううん♡

あうん♡

こんなの…  
おかしいの…

ことり…  
わかんない♡

あ…っ♡  
へうう

若いだけあって  
お母さんより  
ずっと薬の  
効きが早いねえ…

ことりも  
一緒に  
気持ち良  
なりましょ

もう…  
もう…  
無理♡

ことりの  
好きに  
なるのよ  
心のままに  
任せなさい









はあああ……..  
気持ち良いいん♡

オラ!!  
もっと  
くれてやるよ!!

はー♡  
はー♡  
はー♡



いく……ッ  
いく……ッ  
いくうううん♡

いきっぱ  
なしで……  
良いいい

こんな  
エッチい♡  
ことり好きい♡



欲しい♡

みんなの  
せえし……  
ことり  
欲しいい♡

はやくう

はやく  
いいっ♡

ことりの  
腔内にい♡  
せえしいい

あつうい  
せえしいい♡

せえしいいん♡

はー♡  
はー♡  
はー♡

はー♡  
はー♡  
はー♡

はー♡  
はー♡  
はー♡









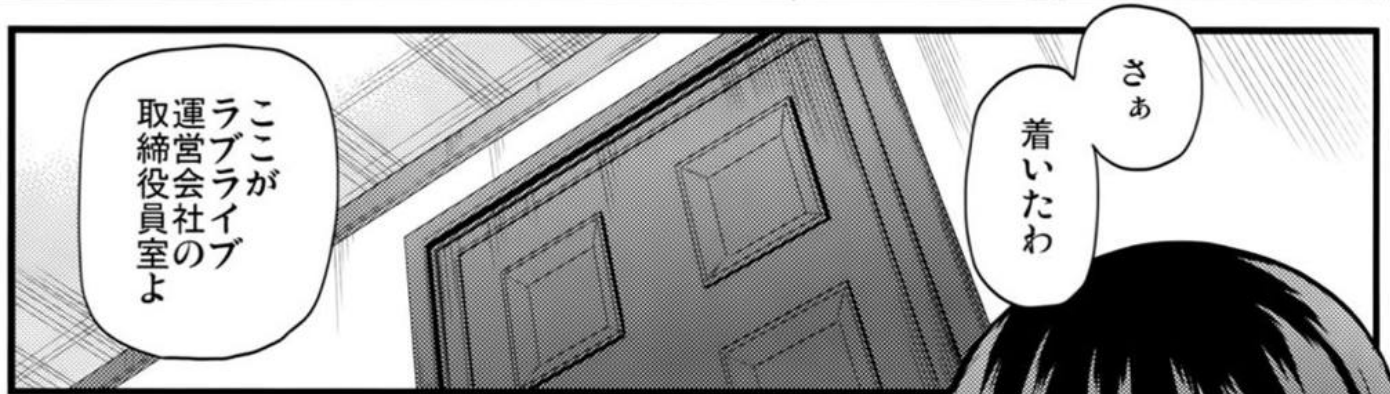
驚きました

まさか  
ツバサさんが  
協力してくれる  
なんて

私も  
いい加減  
彼には  
愛想尽きて  
いたから

一応  
情も恩も  
あるし

音ノ木坂の  
理事長さんに連絡  
受けたときは少し  
迷ったけどね



さあ

着いたわ

ここが  
ラブライブ  
運営会社の  
取締役員室よ



それから私は  
その顛末と  
その証拠が  
あることを  
話しました

予想に反し  
話は順調に  
進み……



じゃあ  
後は頑張って

南さんの  
親友さんの

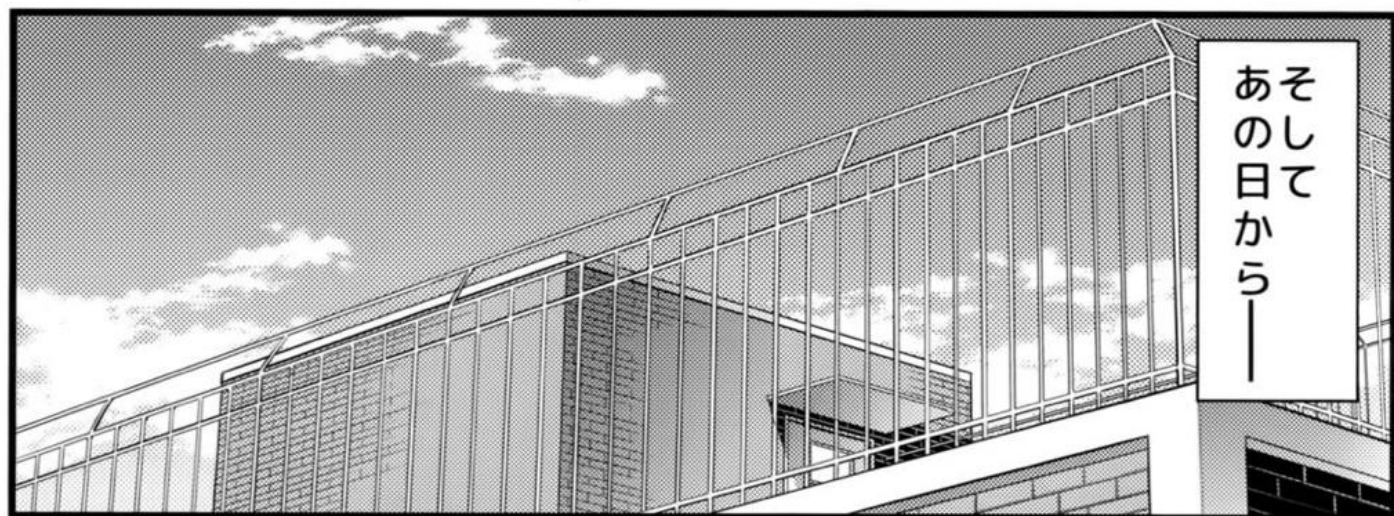




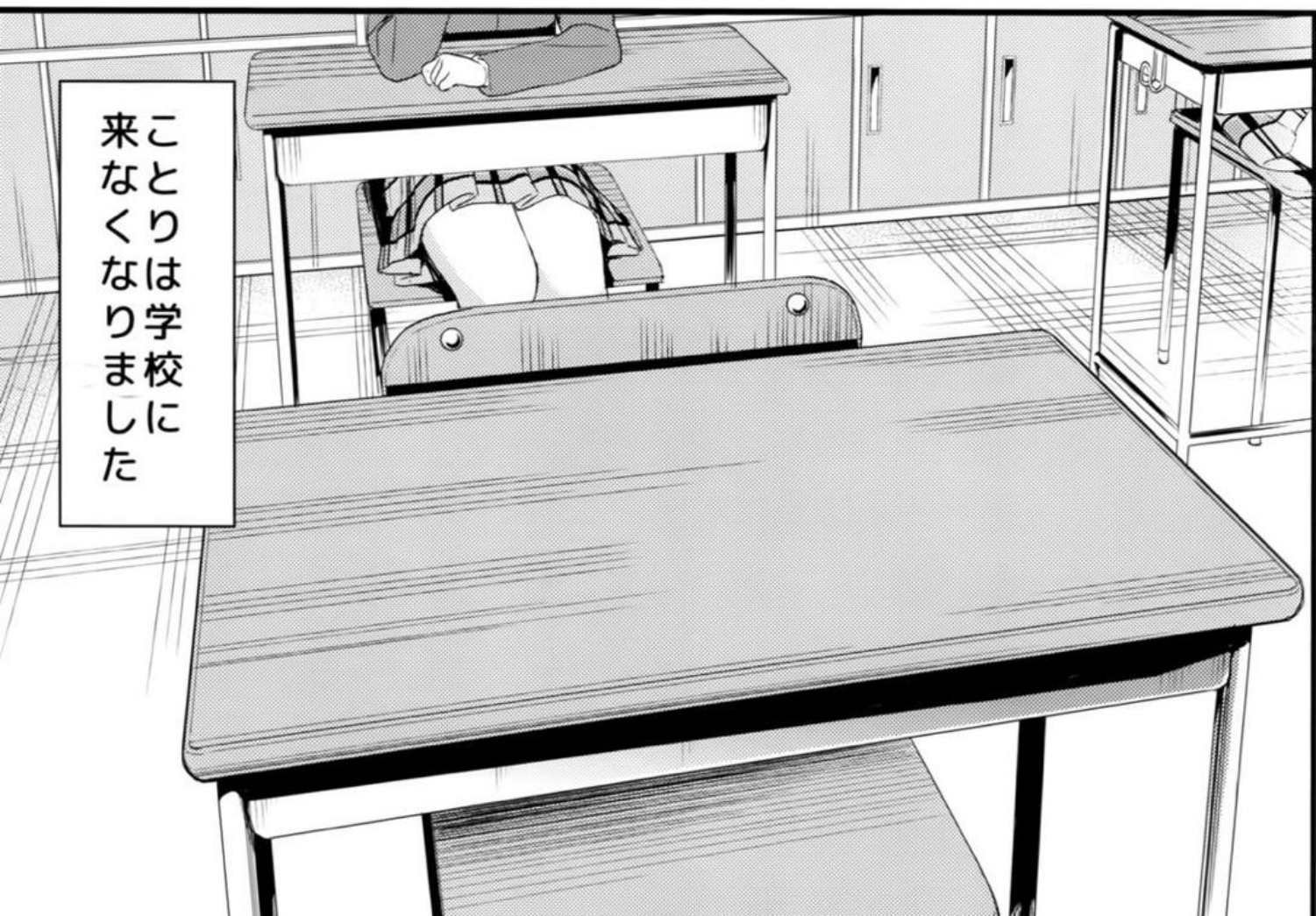




これで彼女が  
解放されるとは  
限らないがね…



そして  
あの日から—



ことりは学校に  
来なくなりまし  
た



# あとがき

はじめまして、またはお久しぶりです。キチロクです。  
ここまでお読み頂き、ありがとうございました！

この度は、ことりちゃんについて、ことりママまで大変失礼なことをしてしまい、すみませんでした…！

今までで一番グスイことになってしまったような気がするのですが、とりあえず1冊目のママパートを気に入ってくださっていた方にはご満足頂けたでしょうか…？  
ことりママの需要をピピピと感じたので、一応、ことり本の括り中ですが、ママパートもページ割いてみました。

そのときの思いつきで描いてる部分も多いのですが、今回の最後のコマの展開は比較的初期の段階からやりたかった部分だったので、個人的にはようやく描けて満足です。

そして今回、まさかことり本の流れでギャグ顔を描けるとは思いませんでした。。海未ちゃんは偉大だ、劇場版でも最高に輝いていたし。

そうそう、劇場版！見てきましたよ！公開日に！  
まだ見ていない方もいらっやと思いますので、感想は簡潔に一言ですが、「ありがとうラブライブ」そんな想いが、見たあと自然に湧いてくるような内容でした。  
ありがとう…そして、これからもよろしくお祈りします。

最後に、終盤土壇場を救ってくれた鳳先生には感謝感謝です…！原稿のお手伝いしてもらうの、人生で二度目ですよ。。

それでは、今回の続きは8月のコミケを予定しています。  
たぶん次で完結です。きっと…終わるのかな(お)

では、またお会い出来るのを期待しつつ…！

2015.6月某日 キチロク

奥付

誌名 コトリのオカゲ

発行 第6基地

発行人 キチロク

発行日 2015/06/21

印刷 ねこのしっぽ

H P <http://kichirock666.seesaa.net/>

mail [yoshinoya-nami@hotmail.co.jp](mailto:yoshinoya-nami@hotmail.co.jp)

■無断転載、ネットアップロード、  
18歳未満の閲覧を禁止します。

